

SHARP

扇風機

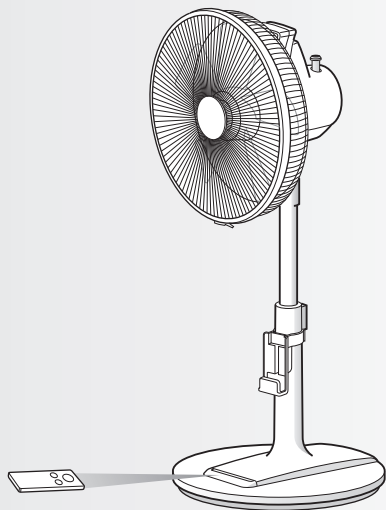
取扱説明書

形名

PJ-R3AS



プラズマクラスター 7000 *



*当技術マークの数字は、商品を壁際に置いて、風量「強」運転時に、プラズマクラスター適用床面積の部屋中央(床上1.2m)で測定した1cm³当たりのイオン個数の目安です。



プラズマクラスターロゴおよびプラズマクラスター、Plasmacluster は、シャープ株式会社の登録商標です。

もくじ

ページ

はじめに	特長	2
	よくあるご質問	3
	安全上のご注意	4
	各部のなまえ	6
	ご使用前に	7
	・リモコンに電池を入れる	8
	・組み立てかた	

使いかた	運転のしかた	10
	・運転する	
	・停止する	11
	・首振りのしかた	
	・風向きの変えかた	
	・高さ調整のしかた	
	・移動するときのご注意	

便利な機能	・タイマー運転	12
	・チャイルドロック	13
	・ランプの明/暗切換	

必要なとき	お手入れ	14
	保管	15
	こんなときは?	16
	仕様	17
	保証とアフターサービス	18
	お客様ご相談窓口のご案内	19

裏表紙

ご購入あげいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書(保証書付)をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。この取扱説明書(保証書付)は、いつでも見ることが出来る所に必ず保存してください。

特長

ページ の数字は、主な説明のあるページを示しています。



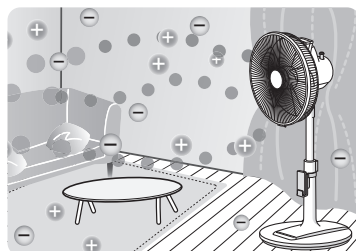
プラスクラスター 7000*

高濃度プラスクラスター7000 使いやすいスタンダードタイプ

*表紙の注釈を参照

リズム風でさらに省エネ

10 ページ



エアコンと併用して、快適に

●入/切タイマー

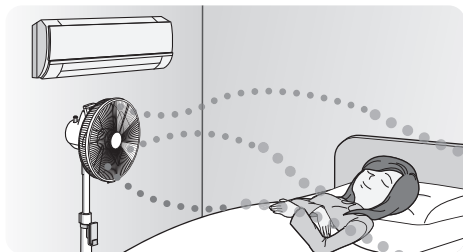
12 ページ

例えば夏の睡眠時、エアコンが切れる時間に合わせて扇風機を運転するようにタイマーをセットすれば、涼しさが続いて快適におやすみできます。

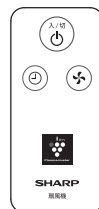
チャイルドロック搭載で

小さいお子様がいる

ご家庭でも安心 13 ページ



操作ラクラク
リモコン付き



よくあるご質問

「こんなときは？」
(16ページ) もご覧
ください。



さまざまなご質問にお答えします

Q プラズマクラスターイオンはいつ出るの？

A すべての運転で常時発生しています。

Q プラズマクラスターイオン発生ユニットの交換は必要ですか？

A 本製品はプラズマクラスターイオン発生ユニットの交換は不要です。

Q 「ジー」と音がする？

A プラズマクラスターイオンが発生するときの音で、異常ではありません。
使用環境や運転モードにより音の間隔が変わったり、音が大きく感じたりすることがあります。

Q モーター軸についている「チューブ(黒)」は捨てて良いですか？

A チューブ(黒)は扇風機を保管するとき、モーター軸のサビ防止となりますので、捨てないでください。(8ページ)

Q 操作部のランプがまぶしい

A 「ランプの明/暗 切換」で明るさを少し抑えることができます。(13ページ)


Q 切タイマー、入タイマーともについていますか？


A 運転中にタイマーボタン(本体/リモコン)を押すと、「切タイマー」がセットされます。
運転停止中にタイマーボタン(本体/リモコン)を押すと、「入タイマー」がセットされます。(12ページ)

安全上のご注意

人への危害、財産への損害を防ぐため、お守りいただくことを説明しています。


■誤った使いかたで生じる内容を、次のように区分して説明しています。

 **警告** 「死亡または重傷を負うおそれがある」内容。

 **注意** 「軽傷を負う、または財産に損害を受けるおそれがある」内容。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で説明しています。

 してはいけないこと。

 しなければならないこと。



警告

火災や感電、けがを防ぐために

電源プラグや電源コードは



- 電源コードを傷付けない。
加工・無理に曲げる・引っ張る・ねじる・束ねるなどしない。
重いものを載せたり、挟み込ませない。
(電源コードが破損し、火災・感電の原因)
- 傷んだ電源プラグ・電源コードや差し込みがゆるいコンセントは使用しない。
(火災・感電・ショートの原因)
- ぬれた手で抜き差ししない。
(感電・けがの原因)
- タコ足配線やコードを束ねたまま使用しない。
(火災の原因)
- 交流100V以外で使わない。
日本以外では使わない。
(火災・感電・故障の原因)



- 電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。
(火災・感電・故障の原因)
- 電源プラグのホコリなどは定期的に取り除く。
(火災の原因)

ご使用や取り扱い時は



- 改造はしない。
また修理技術者以外の人は、絶対に分解・修理をしない。
(火災・感電・けがの原因)
- 羽根・ガードを付けずに運転したり、高さ調整ボタンを押さない。
(故障・けがの原因)
- 水につけたり、水をかけたりしない。
(感電・ショート・けがなどの原因)
- 幼児の手の届く範囲では使用しない。
(感電・けがなどの原因)



- 異常時(こげくさいニオイなど)や故障時は、すぐに運転を停止して電源プラグを抜き、お買いあげの販売店、または「お客様ご相談窓口」に相談する。
(感電・火災・けがなどの原因)
- 組み立てるときはスタンド固定ナット、スピナーをしっかりと締める。
(けが・故障の原因)



プラグを抜く

- 組み立てるときやお手入れをするときは、必ず運転を「切」にし、電源プラグを持ち、コンセントから抜く。
(けが・感電の原因)

必ず
お守りください



注意

漏電やけがを防ぎ、家財などを守るために

電源プラグや電源コードは



- 電源コードは必ず電源プラグを持って抜く。
(感電・ショート・発火の原因)



プラグを抜く

- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。
(絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因)

ご使用や取り扱い時は



- 次のようなところでは使用しない。
ガスレンジなど炎の当たる所、直射日光の当たる所、引火性のガスのある所、雨や水しぶきがかかる所、高温、多湿、油・ホコリ・金属粉の多い所。
(感電・火災の原因)
- 風を長時間からだに当てない。
(体調不良・健康障害の原因)
- ガードの中や可動部へ指などを入れない。運転中および入タイマー設定中は、羽根・ガードに触れない。
(けが・故障の原因)

- パイプに油などを付けない。
(破損・けがの原因)
- 不安定な場所や障害物の近くでは使用しない。
(破損・故障・けがの原因)
- 製品を引きずらない。
(破損・床に傷が付く原因)
- 乳幼児の手の届く所にリモコンを置かない。
(誤作動による体調悪化や電池誤飲の原因)



- 本体に異常な振動が発生したときは使用を中止する。
(けが・故障の原因)

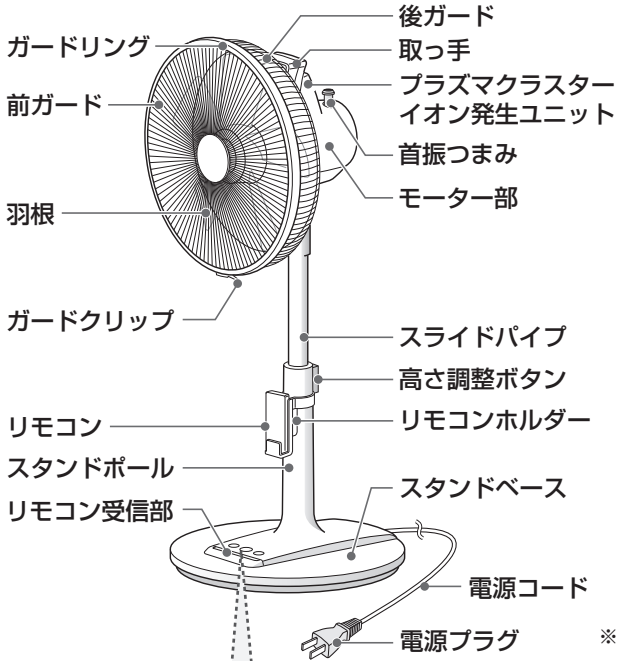
- 輸送するときは箱に収納して輸送する。
(破損の原因)

ご注意

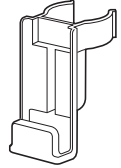
- テレビ・ラジオにノイズが入ったり、電波時計が正しく時刻表示しないときは、できるだけ離す。(電波障害の原因)
- 本体の近くでは、フッ素樹脂やシリコンを配合した商品※は使わない。
本体内部にフッ素樹脂やシリコンなどの絶縁物が付着し、プラスマクラスタイオンが発生しなくなることがあります。
※ヘアケア商品(枝毛コート液・ヘアームース・ヘアトリートメントなど)、化粧品、制汗剤、静電気防止剤、防水スプレー、つや出し剤、ガラスクリーナー、化学ぞうきん、ワックスなど。

各部のなまえ

本体・操作部



付属品



リモコン リモコンホルダー
(ワイヤレス式)



清掃ブラシ

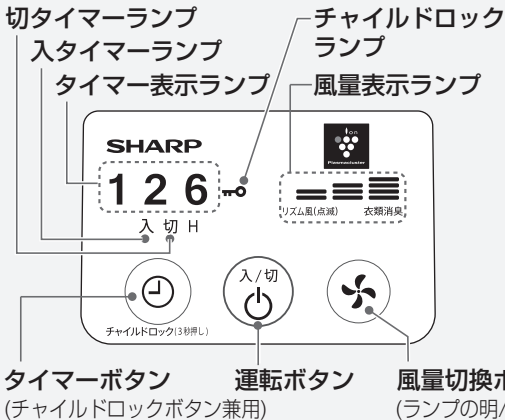
単四乾電池※
DC1.5V 2本

印刷物付属品

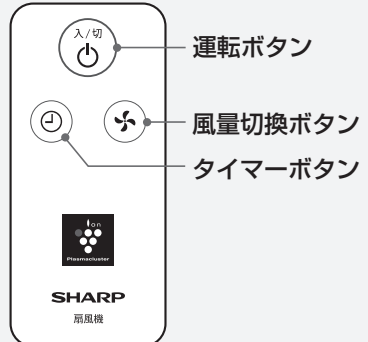
- 取扱説明書(保証書付)1部
当商品は日本国内向けであり、
日本語以外の説明書はありません。
This model is designed exclusively
for Japan, with manuals in
Japanese only.

※付属品の電池は最初にお使いいただく
ために用意しているもので、短期間で
消耗することがあります。

操作部



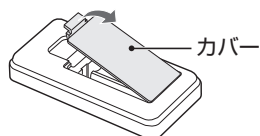
リモコン



ご使用前に

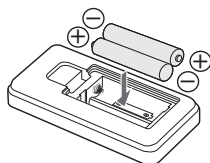
リモコンに電池を入れる（電池交換）

1



リモコン裏側の
カバーをはずす

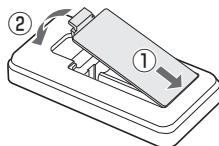
2



乾電池の⊕⊖を正しく入れる
(単四乾電池DC1.5V 2本)

- マイナス⊖側から入れてください。

3



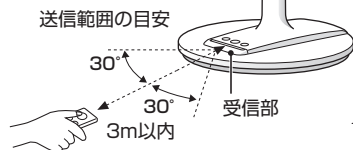
カバーを取り付ける

リモコンの操作について

リモコンの送信部を本体の受信部に向けて操作してください。

受信部以外の方向へ向けたり、リモコンの送信部と本体の受信部との間に障害物があると作動しないことがあります。

リモコンは落としたり、強い衝撃を与えたり、水などでぬらさないでください。



ご注意

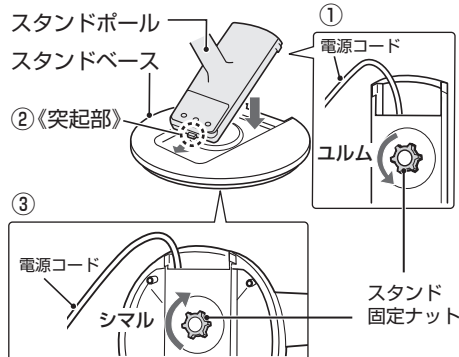
- 付属品の電池は最初にお使いいただくために用意しているもので、短期間で消耗することがあります。
- 電池が消耗すると、送信範囲が狭くなります。
- インバーター式の照明器具の下や、直射日光の当たる場所では、リモコンの受信感度が落ち、作動しないことがあります。
- 電池は、使いかたを誤ると、液漏れで製品が腐食したり、電池が破裂したりするおそれがあります。
 - ・ 充電、ショート、分解、加熱はしない。
 - ・ 交換は、2本とも新しい同じ種類のものを使う。
 - ・ 長期間使わないときは電池を取り出す。(液漏れによる故障防止)
 - ・ 電池の溶液が目に入ったり、お肌や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流し、医師に相談してください。

ご使用前に (つづき)

組み立てかた

スタンド固定ナット、ガード締付ナット、スピナーに刻印されている、「ユルム↔シマル」を見ながら組み立ててください。

1 スタンドポールをスタンドベースに取り付ける

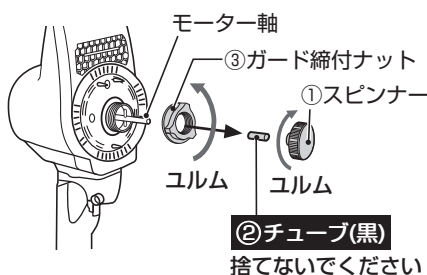


- ① スタンドポールの底のスタンド固定ナットを反時計回りに回しはせず
- ② スタンドポールの突起部をスタンドベースに差し込み、後ろ側を押し込む

● 「カチッ」と音がするまで、しっかり押し込んでください。

- ③ スタンドベースの底からスタンド固定ナットを時計回りに回し締め付ける

1

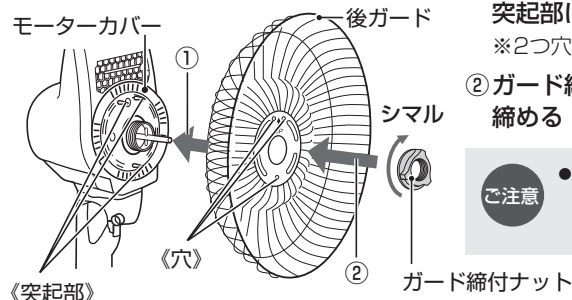


- ① スピナーを時計回りに回しはせず
- ② チューブ(黒)をはせず
- ③ ガード締付ナットを反時計回りに回しはせず

ご注意

● チューブ(黒)は、収納時にモーター軸のサビ防止になるため、はずした後は包装ケースと一緒に保管してください。

2 後ガードを取り付ける



- ① 後ガードの穴をモーターカバーの突起部に合わせる
※2つ穴の開いている方が上。
- ② ガード締付ナットを時計回りに回し締める

ご注意

● ガード締付ナットはしっかりと締め付けてください。
(羽根が割れる原因)

3

組み立てかたは動画でも
ご確認いただくことが
できます。

スマートフォンや
携帯電話はこちらから



https://jp.sharp/support/e_fan/visualguide.html

警告



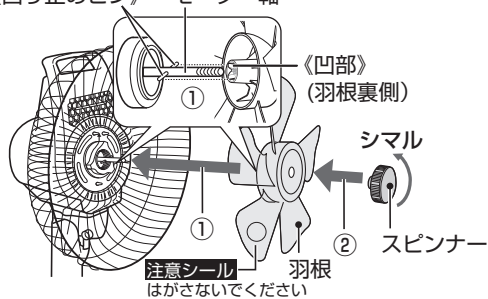
組み立てをするときは
電源プラグを抜く
プラグを抜く

【けがや感電の原因】

ご使用前に

4 羽根を取り付ける

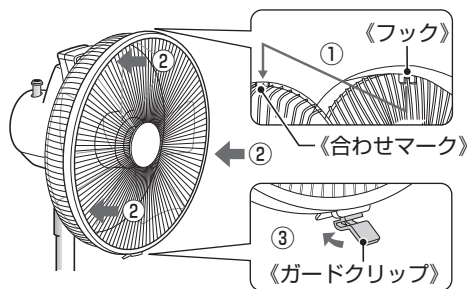
《回り止めピン》 モーター軸



- ① 羽根の裏側の凹部をモーター軸の回り止めピンに合わせて差し込む
- ② スピナーを反時計回りに回し、締め付ける

- 使用中に羽根が緩まないように、しっかりと締め付けてください。(羽根が割れる原因)
- 羽根についている指詰め注意シールははがさないでください。

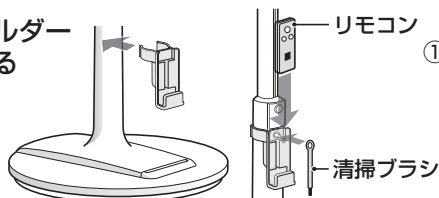
5 前ガードを取り付ける



- ① 前ガード上部のフックを後ガードの《合わせマーク》(||)に合わせて引っ掛ける
- ② 前ガードの全周を押さえて確実にはめ込む
- ③ ガードクリップで止める

- 前ガードと後ガードをはさみ込むようにして、確実に止めてください。

6 リモコンホルダーを取り付ける



- ① スタンドポールにリモコンホルダーをはめる

※リモコンや清掃ブラシを使用しないときは、リモコンホルダーに収納してください。

ご注意

- 包装ケースは保管するときに必要ですので、捨てないでください。
- 組み立て前や組み立て中に高さ調整ボタンを操作しないでください。モーター部が飛び出してけがの原因になります。
- リモコンの上下を逆にしてリモコンホルダーに収納すると、誤動作するおそれがありますので、ご注意ください。

運転のしかた

すべての運転モードでプラズマクラスターイオンは発生しています



運転する

本体・リモコン

1



- 風量表示ランプが点灯します。

2



お好みの風量を選ぶ

- 電源プラグを差し込んだ直後は「弱」で運転します。

風量切換ボタンを押すごとに、次のように切り換わります。



リズム風



「弱運転」と「切」を左図のような周期で運転します。弱連続運転に比べ、消費電力を抑えられて省エネです。

※次のような症状が出るかもしれませんが、異常ではありません。

- 羽根が前後に動く。 ● モーター付近から「カタカタ」音がする。

停止する

本体・リモコン



- 風量表示ランプが消灯します。

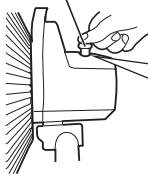
メモリー機能について

本体やリモコンの運転ボタンを押して運転を停止した場合、次回は停止前の運転モードで運転します。

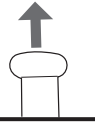
- タイマーの設定は記憶されません。
- 停電時や電源プラグを抜くと、記憶されている内容は消えます。

首振りのしかた

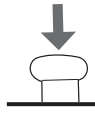
首振りつまみ



引き上げると
首振りが停止
します。



押し込むと
首振りを
します。

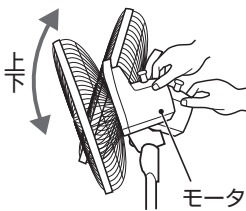


※高さが変わらないように、スライドパイプを支えながら、操作してください。

※首振り運転中に、無理にガードを停止させたり、回したりしないでください。故障の原因になります。

風向きの変えかた

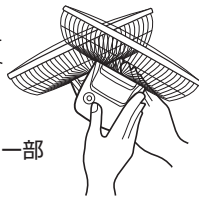
上下方向



モーター部

左右方向

左 中 右



モーター部を持って上下・左右に動かします。

●ガードを持って、風向きを変えないでください。ガードを持って無理に強く操作すると、羽根が破損し、けがをするおそれがあります。

●ガードと羽根を取り付けていない状態では、操作しないでください。

●風向きを左または右に変えて首振りをするときは、変えた位置(左・中・右)を中心に首振りをおこないます。

高さ調整のしかた

スライドパイプ



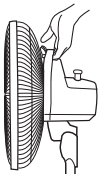
高さ調整ボタン

※下げるときは、ボタンを押さずにスライドパイプを下げるだけで調整できます。

高さ調整ボタンを押しながら、スライドパイプを上にもスライドし、お望みの高さに調整してください。

●羽根・ガード・スタンドベースをつけずに高さ調整ボタンを押さないでください。モーター部が飛び出して、けがの原因になります。

移動するときのご注意



●持ち運びする場合には、スライドパイプを一番下に押し下げて固定してください。(中間では固定できません)

●必ず運転を停止してから移動してください。(羽根が回転している状態では移動しないでください)

●必ず取っ手と電源コードを持って移動してください。(製品を引きずると、畳、床面などに傷をつけるおそれがあります)

便利な機能

タイマー運転

※切タイマーと入タイマーは同時にセットできません

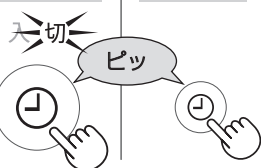
切タイマー（設定した時間になると自動的に運転を停止します）

運転中に

本体

リモコン

1



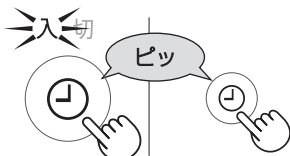
好みのタイマー
時間を選ぶ

- タイマー表示ランプと切タイマーランプが点灯します。
- 時間が経過すると、タイマー表示ランプが切り換わり、残りの時間を表示します。
- 設定時間が終わると、切タイマーランプとタイマー表示ランプが消灯し、自動的に停止します。

入タイマー（設定した時間になると自動的に運転を開始します）

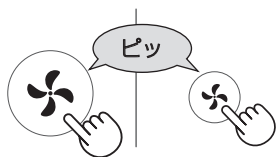
運転停止中に

1



好みのタイマー
時間を選ぶ

2

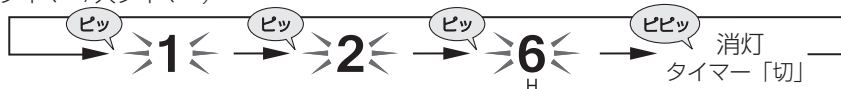


好みの風量に
設定する

- タイマー表示ランプと入タイマーランプが点灯します。
- 5秒間何も操作をしなかったときは、風量表示ランプが消灯し、入タイマーが設定されます。
- 時間が経過すると、タイマー表示ランプが切り換わり、残りの時間を表示します。
- 設定した時間になると、入タイマーランプとタイマー表示ランプが消灯し、自動的に運転を開始します。
- 入タイマー設定時に風量切換ボタンを押すと、設定した風量が確認できます。

タイマーボタンを押すごとに、タイマー時間は次のように切り換わります。

(切タイマー/入タイマー)



タイマー設定を解除したいときは、タイマーボタンを押して、タイマー表示ランプを消灯させてください。

ご注意

- 電源プラグを抜かずに入タイマー時間だけを設定すると、前回の運転モードで運転を開始します。(電源プラグを入れた直後は「弱」で運転)
- 入タイマー設定時に運転ボタンを押すと、入タイマーは解除され、設定した運転モードで運転を開始します。

チャイルドロック

小さいお子様のいたずらや、誤操作を防止したいときに

設定
解除

本体

「設定」



点灯



3秒以上長押し

「解除」



消灯



3秒以上長押し

- チャイルドロックを設定していても、安全性と使用性を考慮して、次の操作はできません。
運転中… 運転ボタン「切」
チャイルドロックの解除
停止中… チャイルドロックの解除
- 電源プラグを抜くと、設定は解除されます。
- リモコンでは設定できません。

ランプの明／暗切換

操作部のランプがまぶしいときに

明
暗

運転停止中に

本体

「暗」



3秒以上長押し

「明」



3秒以上長押し

- 「暗」に設定すると、操作部の各ランプの明るさを少し抑えた表示になります。
- 電源プラグを抜くと設定は解除され、「明」で点灯します。
- リモコンでは設定できません。

便利な機能



警告



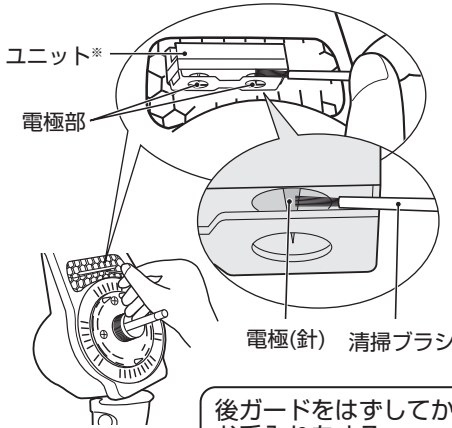
お手入れをするときは
電源プラグを抜く

プラグを抜く

【けがや感電の原因】

お手入れ

お手入れのしかた



- 羽根、本体の汚れは、ぬるま湯か中性洗剤を浸した布でふき取った後、柔らかい布で空ぶきしてください。
- 電源プラグとコンセントの間にホコリや水分が付着することがありますので、電源プラグを抜き、乾いた布でふきとってからご使用ください。
- ユニット※の電極部にホコリが付着しているときは、清掃ブラシで取り除いてください。

後ガードをはずしてから
お手入れをする。

※ユニットとはプラズマクラスターイオン発生ユニットのことです。

本体のお手入れに指定の洗剤以外は使わないでください。

(樹脂や塗装部分の変色、変質するおそれ、または内部(精密部)に液が浸透すると故障の原因)



シンナー
ベンゼン
アルコール



オープンクリーナー
クレンザー
漂白剤



柑橘類由来成分
含有洗剤
(リモネンなど)



住宅・家具用
合成洗剤
(アルカリ性)



スプレー式洗剤
金属タワシ

ご注意

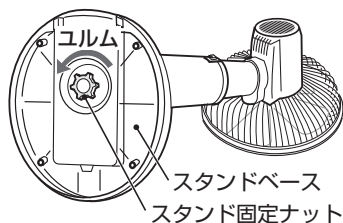
- 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておくと、変質したり塗装がはげたりすることがありますので、ご注意ください。
- 運転直後はモーター部分が熱くなっていますので、ご注意ください。

保管

本体の収納

※湿気の少ないところに保管してください

1

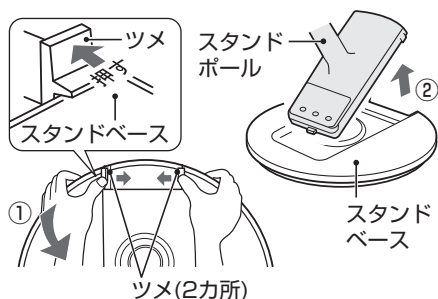


- ① 本体を倒す
- ② スタンドベース底のスタンド固定ナットを反時計回りに回しはせず

ご注意

- 扇風機を倒す際は、モーター部が上になるように、本体をしっかり持って、落とさないよう注意してゆっくり倒してください。
- 必ずガードを取り付けた状態でおこなってください。

2



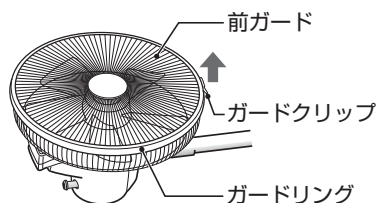
- ① スタンドボールのツメ2カ所をスタンドベースからはせず
- ② スタンドボールをスタンドベースから取りはずす
- ③ スタンドボールにスタンド固定ナットを時計回りに回し、取り付ける

3

組み立てかたと逆の手順でガード、羽根をはずし、包装ケースの説明図通りに収納する

- モーター軸は、汚れをふき取り、薄くミシン油などを塗り、チューブ(黒)をかぶせてください。本体や、羽根に油がついたときはよく拭き取ってください。樹脂が変色したり破損したりするおそれがあります。

前ガードをはずすとき



ガードクリップをはずし、ガードリング(図の↑部分)を引き上げ、前ガードをはずしてください。

こんなときは？

修理依頼やお問い合わせの前に、もう一度お調べください



こんなとき	お調べください	参照ページ
運転ボタンを押しても羽根が回らない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがコンセントに、しっかり差し込まれていますか？ ⇒コンセントにしっかり差し込んでください。 	—
	<ul style="list-style-type: none"> ●羽根とガードが当たっていませんか？ ⇒正しく組み立ててください。 	8, 9
	<ul style="list-style-type: none"> ●リモコンの電池が古くなっていませんか？ (付属品の電池は最初にお使いいただくために用意しているもので、短期間で消耗することがあります) ⇒新しい電池と交換してください。 	7
異常音がる	<ul style="list-style-type: none"> ●羽根やガードはしっかりと取り付けていますか？ ●羽根とガードが当たっていませんか？ ⇒正しく組み立ててください。 	8, 9
	<ul style="list-style-type: none"> ●「ジー」と音がする。 ⇒プラズマクラスターイオンの発生する音です。 異常ではありません。 	3
本体のボタンで操作できない	<ul style="list-style-type: none"> ●チャイルドロックを設定していませんか？ ●電源プラグがコンセントに、しっかり差し込まれていますか？ 	13 —
リモコンで操作できない	<ul style="list-style-type: none"> ●チャイルドロックを設定していませんか？ ●リモコンの電池が古くなっていませんか？ (付属品の電池は最初にお使いいただくために用意しているもので、短期間で消耗することがあります) ⇒新しい電池と交換してください。 	13 7
	<ul style="list-style-type: none"> ●受信部に向けて操作していますか？ ●電池の入れかた(⊕ ⊖)は間違っていないですか？ 	— 7
運転が勝手に止まる	<ul style="list-style-type: none"> ●切タイマーを設定していませんか？ 	12
運転が勝手に始まる	<ul style="list-style-type: none"> ●入タイマーを設定していませんか？ 	12
弱運転時に一瞬風量が強くなる	<ul style="list-style-type: none"> ●電気部品の特性によるものです。 故障ではありません。 	—

仕様

電 圧		100V		首振り角度	上下 (手動)	上:約21° 下:約21°
周 波 数		50Hz	60Hz		左右 (自動)	
消費電力※1	強	44W	47.5W	質 量	約3.4kg	
	弱	26W	27W			
	リズム風	約16W	約17W			
風 速※2		180m/min	162m/min	コードの長さ		約1.6m
風 量※2		51m ³ /min	49m ³ /min	外形寸法	幅	369mm
プラズマクラスター 適用床面積(目安)※3		約10畳			奥行	355mm
					高さ	690~840mm

※1 左右首振りあり

※2 風量「強」運転時(左右首振りなし)

※3 商品を壁際に置いて、風量「強」運転時に部屋中央(床上1.2m)で7,000個/cm³のイオンが測定できる床面積の目安です。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。

【製造年】 (本体に西暦4桁で表示してあります)



※【設計上の標準使用期間】10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件 日本産業規格 JIS C9921-1による

大項目	中項目	小項目	備考
環境条件	電圧	100V	機器の定格電圧による
	周波数	50Hz及び60Hz	
	温度	30℃	
	湿度	65%	
	設置条件	標準設置	機器の取扱説明書による
負荷条件		定格負荷(風速)	機器の取扱説明書による
想定時間等	1日あたりの使用時間	8時間/日	
	1日使用回数	5回/日	
	1年間の使用日数	110日/年	
	スイッチ操作回数	550回/年	
	首振運転の割合	100%	

注記 環境条件の湿度65%は、JIS Z 8703の試験状態を参考としている。

●「経年劣化とは」……長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

保証とアフターサービス

修理を依頼されるときは 持込修理

- 1 「こんなときは？」(16 ページ)を調べてください。
- 2 それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 3 お買いあげの販売店に、ご連絡ください。

保証期間中

- 修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

- 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

保証書(裏表紙)

- 保証期間…お買いあげの日から1年間です。保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、扇風機の補修用性能部品を製品の製造打切後、10年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

長年ご使用の場合は商品の点検を！

愛情点検



こんな症状はありませんか？

- スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回っても回転が遅かったり不規則。
- モーター部が異常に熱い。
- 回転するときに異常な音がする。
- こげくさいニオイがする。

ご使用中止

発煙や発火のおそれがあります。

すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。モーターやコンデンサーなどの焼損防止のため、必ず点検を最寄りのシャープお客様ご相談窓口にご相談してください。

- 上記症状がなくても、お買いあげ後2～3年程度たちましたら、安全のため点検をおすすめします。点検費用については販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れ・お買い物などのご相談・ご依頼、および万一製品による事故が発生した場合は、お買いあげの販売店、または下記窓口にお問い合わせください。



会員サービス入会で製品情報を上手に活用【COCORO MEMBERS】

ご愛用品を「MY家電登録」いただくと、お手入れなどのサポート情報が手軽にご利用いただけます。

COCORO MEMBERS
MY家電登録はこちら



<https://cocoromembers.jp.sharp/m/>



いつでも便利なWebサービス【シャープオンラインサポート】

ご質問やお困りごとは、気軽にアクセス、しっかりアシスト！

シャープ お問い合わせ 検索

お問い合わせはこちら



https://jp.sharp/support/e_fan/



使いかた・お手入れなどのご相談窓口

おかけ間違いのないようにご注意ください

■受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜：9:00～18:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話からは、フリーダイヤル

0120 - 078 - 178

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 449

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話	FAX
050 - 3852 - 5405	06 - 6792 - 5993
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号	



修理に関するご相談窓口

おかけ間違いのないようにご注意ください

■受付時間 (年末年始を除く) ●月曜～土曜：9:00～20:00 ●日曜・祝日：9:00～17:00

固定電話からは、フリーダイヤル

0120 - 02 - 4649

携帯電話からは、ナビダイヤル

0570 - 550 - 447

■フリーダイヤル・ナビダイヤルがご利用いただけない場合は…

電話	FAX
050 - 3852 - 5520	06 - 6792 - 3221
〒581-8585 大阪府八尾市北亀井町3丁目1番72号	

※沖縄県にお住まいのお客様については、**那覇サービスセンター**におかけください

電話：098 - 861 - 0866 受付時間：月曜～金曜 9:00～17:00 (年末年始・祝日を除く)

■QRコードについて

QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。誘導されるサイト、および動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担になります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

シャープ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただいております。個人情報は適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報の取扱いの詳細については、<https://corporate.jp.sharp/privacy/index-j.html> をご参照ください。

お問い合わせ先

●お客様ご相談窓口（19 ページ）

お問い合わせの前にもう一度

→ 「よくあるご質問」（3ページ）

→ 「こんなときは？」（16ページ）
をご確認ください。

●扇風機サポートページ

よくあるご質問・故障診断ナビなど

https://jp.sharp/support/e_fan/

